



～緑中徳門慧さん県中体連制覇！九州大会へ～

緑中水泳同好会の3年A組徳門慧さんが中体連県大会水泳200Mバタフライで見事優勝し100Mバタフライ(2位)とともに九州大会への切符を手に入れました。同じく自由形に出場した大村燕さんが50Mで6位、100Mで7位に入賞しました。徳門さんは8月に開催される九州大会に出場し、より高いレベルで自己記録の更新と上位入賞を目指します。どこまで記録を伸ばせるか楽しみです。Wish You Your Best Performance!



快挙！英検・漢検合格

第1回英語検定に多くの生徒が挑戦し、準1級1名、2級9名、準2級16名、3級11名、4級10名、5級6名が合格しました。中でも大学2年終了程度の英語力が求められる準1級に宮里直樹さん(1-1)、高校卒業程度の実力が必要な2級に勝連一理さん(緑中1-B)が見事合格しました。宮里さんは緑中2年生で2級に合格し、「やればできる」という自信と合格に必要な勉強法を確立し、地道に対策を続け難関の準1級を取得しました。勝連さんは、今年中に準1級合格とTOEIC高得点を目指すそうです。



2級(高校): 兼久泰希、仲宗根紗花、前盛結、溝口真珠琉、知念ゆあ、上藏伊織、神里匡彦、野沢翼 準2級(緑中): 谷村翠峰

漢字検定合格者

2級: 高良琉愛(高校) 準2級: 大城巧大(高校)

3級: 我喜屋彩香、仲村琉奈、宮本莉奈(緑中) Congratulations!

心に響く校内弁論大会(高校)

校内弁論大会が開催され、各学年の選りすぐりの5名の弁士が心に訴える弁論を展開しました。どの弁士も現代社会の問題や自己を見つめた中で感じた思いを独自の切り口から論を展開し、いずれも聞き応え十分な弁論でした。また、全校生徒の水を打ったような静寂と温かい視線、大きな拍手が弁士を最後までサポートするなど聴衆としての姿勢も素晴らしかったです。



最優秀賞: 志岐こなみ(1-1)「SNSと誹謗中傷」

優秀賞: 仲宗根優斗(3-1)「人工妊娠中絶について」

優秀賞: 富山萌音(2-1)「自分自身を知ること」

Great speeches and supportive audience

Quote for the month (今月の言葉)

～自分はここまでしかできないのかなと、憶測だけで制限をかけてしまうのはムダなことだと思います～ 大谷翔平

今や社会現象化している大谷翔平選手の言葉。投手と打者の二刀流として活躍する大谷選手を私は毎日楽しみにしていますが、現地アメリカメディアでもPhenomenon(現象)という言葉で形容されています。100年以上も一流のTwo-way選手がいない世界で周りからは「無理だ」「一つに絞れ」と言われても自分の信念を貫き限界を打ち破る大谷選手の姿は、夢と希望を与えてくれます。人間的にも魅力いっぱいの大谷選手を今後も応援したいです。 校長



国体最終選考会で好記録連発

久高康靖: ハンマー投3位(男子A)

円盤投6位(男子共通)

知念一菜: 砲丸投2位(女子B)

円盤投3位(女子共通)

外間結希乃: ハンマー投1位(女子A)

円盤投2位(女子共通)

～心がほっこりする話:
与勝校高野球部～



高校野球県大会出場した野球部は読谷校高との初戦を突破し二回戦に臨みました。惜しくも隣校前原に大接戦の末敗れてしまいましたが、エースの牧門君は足をつりながらも気迫のこもった粘りの投球を見せるなど全員が最後まであきらめずにプレーしていました。今後は新チームが先輩達の思いを引き継ぎ成長することを期待しています。さて、3回戦の大会補助員として運営に携わった野球部ですが、当日突然の豪雨でグラウンドだけでなくベンチそして通路まで水が溢れる大混乱に見舞われました。その状況の中、本校生徒がいやな顔一つせず熱心にバケツで水を掻き出し、さらに水をが引けた後も自ら進んで雑巾を求め床や壁を手ふきで綺麗にしてくれたと高野連副会長から感謝の電話がありました。お掃除大会で徹底的にきれいにする習慣が身につけている与勝高校生の本領発揮で「さすが与勝高校。心が育っています」の言葉に校長として心から誇らしく嬉しくなりました。

Proud of you all!

8月の予定

- 19日(木) リーダー研修(中高)
- 26日(木) 2学期始業式HR役員認証式
- 27日(金) 英単語コンテスト(中高)
- 28日(土) 数学検定
- 30日(月) 実力テスト(高)
- 31日(火) 地区陸上激励会(中)